

須藤克三 オトコウ 教育評論家、歌人。明治二十九年十月二十日山形縣  
 生れ、昭和五十七年十月十八日歿（九〇六一八二）。筆名森田道夫。山形  
 縣師範學校を経て、日本大學高等師範部卒。小學校教員、教育雜誌編  
 輯、小學館勤務、戦後『山形新聞』論説委員。うち農山村社會教育、  
 文化運動に從事。短歌は歌誌『清明』、『藝林』同人。

著書 『村の母親学級』（編、昭和二十一年一月）二十九日新評論社「農  
 村新書」）、『人生の道標―若い友への手紙』（合著・「人生手帖」  
 編集部編、昭和二十四年一月十日文理書院）、『矛盾を抱きかかえる  
 中から―新生活運動の反省』（昭和二十五年六月二十日栃木・栃木県  
 新生活推進協議会）、『隨筆・山形県師範学校』（昭和四十六年七月  
 七日山形・みどり新書の会「みどり新書」）、『カヤ野のすゞめ』（昭  
 和四十七年七月二十九日山形・みどり新書の会「みどり新書」別巻）  
 等。

